

## 気仙沼市震災復興計画の実施状況（平成 29 年度下半期）について

### 1 趣旨

気仙沼市震災復興計画の実施段階において、事業の内容や進捗状況などを定期的に把握するとともに、課題を明らかにし、次の事業展開に生かす「計画策定→実施→評価→取組充実のサイクル」の考え方が重要であることから、庁内事業担当部・課レベルにおいて、実施状況のまとめと自己評価を行いました。

### 2 内容

調査の対象：復興計画に掲載した 194 の重点事業

調査の内容：事業ごとの平成 29 年度下半期（平成 29 年 10 月から平成 30 年 3 月まで）における実施状況及び進捗自己評価

調査の方法：「進行管理シート」により、各事業担当部・課で記載

### 3 評価の区分及び単純集計

評価の区分：「復興の内容（質・量）」、「復興の速度」の 2 つの観点から実施状況の評価し、「総合評価」を記載しました。

※事業コード 53、および 128 については、複数の部署が主管課となり評価も異なるため、二重計上している（2 事業分追加）。

【評価の区分及び単純集計】 \*（ ）内は平成 29 年度上半期分

#### ア 復興の内容（質・量）

S 計画を上回る	A 計画の想定通り	B 計画を下回る	F 完了
5（6）	117（128）	38（33）	36 <sup>*1</sup> （29）

<sup>\*1</sup> 平成 29 年度下半期に完了した事業を含まない。

#### イ 復興の速度

S 計画より早く進んでいる	A 計画通りに進んでいる	B 計画より遅れている	F 完了
1（1）	105（117）	54（49）	36 <sup>*2</sup> （29）

<sup>\*2</sup> 平成 29 年度下半期に完了した事業を含まない。

#### ウ 総合評価

S 計画を上回る	A 計画通り	B 課題があるが前進	C 問題あり	F 完了
3（3）	83（90）	68（65）	5（2）	37 <sup>*3</sup> （36）

<sup>\*3</sup> 平成 29 年度下半期に完了した事業を含む。

## 気仙沼市震災復興計画の実施状況（平成 29 年度下半期）における概要

## &lt;記号の説明&gt;

●一般的なコメント

○今期完了した事業

△上方修正した事業

▼下方修正した事業

## 全体概要

## ● 総合評価における状況

全般的には、課題はあるにしても平成 32 年度の事業完了に向け前進が見られる。

	計画を上回る S	計画通り A	課題があるが前進 B	問題あり C	完了 F
㊹上半期	3 事業 (1.5%)	90 事業 (45.9%)	65 事業 (33.2%)	2 事業 (1.0%)	36 事業 (18.3%)
㊹下半期	3 事業 (1.5%)	83 事業 (42.3%)	68 事業 (34.7%)	5 事業 (2.6%)	37 事業 (18.9%)
増 減	±0 事業	-7 事業	+3 事業※ <sup>1</sup>	+3 事業※ <sup>2</sup>	+1 事業

※事業コード 53，および 128 については、複数の部署が主管課となり評価も異なるため、二重計上している（2 事業分追加）。

※<sup>1</sup> 事業コード 107 とその再掲（136）を含むため、実質は 2 事業分。

※<sup>2</sup> 事業コード 106 とその再掲（115，135）のため、実質は 1 事業分。

## 第 1 節 市土基盤の整備

▼ 「7 気仙沼大島架橋整備」については、県道大島浪板線の工事完了が、国道 45 号・浪板橋間（L=1.0 km）が平成 31 年度に、磯草・浦の浜間（L=1.5 km）が平成 32 年度に延伸となったことから下方修正した。

（総合 ㊹上：A 計画通り→㊹下：B 課題あるが前進）

## 第 2 節 防災体制の整備

○ 「41 庁舎の自家発電設備整備等停電時対策」については、主要行政庁舎について停電時の対応を可能としたため完了とした。

（総合 ㊹上：B 課題あるが前進→㊹下：完了）

### 第3節 産業再生と雇用創出

▼ 「87 漁港施設の復旧（県営漁港施設等災害復旧）」については、他事業調整により、一部地区において竣工が遅延しているため下方修正した。

（総合 ⑳上：A計画通り→㉑下：B課題あるが前進）

▼ 「106, 115（再掲）, 135（再掲）「道の駅」の復旧・整備」については、唐桑・本吉地区地場特産品等販売施設が、運営事業者が決まっていないことなどの課題があり、事業計画の見直しが必要な状況となったため下方修正した。

（総合 ⑳上：A計画通り→㉑下：C問題あり）

▼ 「107, 136（再掲）大島の交通・集客拠点（仮称）「気仙沼大島・ウェルカム・ターミナル」の整備」については、他事業との調整に時間を要しているため下方修正した。

（総合 ⑳上：A計画通り→㉑下：B課題あるが前進）

△ 「121 外国人観光客誘致促進」については、気仙沼観光推進機構のインバウンド部会において、具体的な誘致戦略の検討が開始されたため上方修正した。

（総合 ⑳上：B課題あるが前進→㉑下：A計画通り）

### 第6節 学びと子どもを育む環境の整備

▼ 「175 文化施設の復旧」については、経年劣化による修繕箇所が多くなり、計画的な修繕が必要となってきたため下方修正した。

（総合 ⑳上：A計画通り→㉑下：B課題あるが前進）

計画の柱	取組の方向	重点事業		復興の内容(質・量) 自己評価	復興の速度 自己評価	H29下半期総合評価 自己評価	前回の比較
		No.	事業名				
第1節 市土基盤の整備	①市の土地利用方針の策定	1	市の土地利用方針の策定	A 想定通り	A 計画通り	A 計画通り	→
		2	被災市街地復興土地区画整理	B 計画を下回る	B 遅れている	B 課題あるが前進	→
		3	道路災害復旧・改良復旧等	B 計画を下回る	B 遅れている	B 課題あるが前進	→
		4	土地の嵩上げ	B 計画を下回る	B 遅れている	B 課題あるが前進	→
		5	地籍調査	A 想定通り	A 計画通り	A 計画通り	→
	③交通網の整備	6	三陸縦貫自動車道整備	A 想定通り	A 計画通り	A 計画通り	→
		7	気仙沼大島架橋整備	B 計画を下回る	B 遅れている	B 課題あるが前進	↘
		8	主要地方道気仙沼唐桑線（唐桑最短路）整備	A 想定通り	A 計画通り	A 計画通り	→
		9	国道346号津谷道路（本吉バイパス）整備			F 完了	完了
		10	道路整備	A 想定通り	B 遅れている	B 課題あるが前進	→
		11	道路災害復旧・改良復旧等	B 計画を下回る	B 遅れている	B 課題あるが前進	→
		12	都市計画道路整備	A 想定通り	B 遅れている	B 課題あるが前進	→
		13	JR線の復興	B 計画を下回る	B 遅れている	B 課題あるが前進	→
		14	路線バスの運行	A 想定通り	A 計画通り	A 計画通り	→
	15	大島航路の運航	A 想定通り	A 計画通り	A 計画通り	→	
	④海岸・河川施設の整備	16	海岸保全施設災害復旧・海岸堤防設置	B 計画を下回る	B 遅れている	B 課題あるが前進	→
		17	河川災害復旧・河川堤防嵩上げ	B 計画を下回る	B 遅れている	B 課題あるが前進	→
	⑤安全な居住環境の整備	18	防災集団移転	A 想定通り	A 計画通り	A 計画通り	→
		19	移転住宅団地整備	A 想定通り	A 計画通り	A 計画通り	→
		20	災害公営住宅整備			F 完了	完了
		21	木造住宅耐震化促進	A 想定通り	A 計画通り	B 課題あるが前進	→
22		公共下水道施設災害復旧	A 想定通り	A 計画通り	B 課題あるが前進	→	
⑥下水道の整備	23	特定環境保全公共下水道施設災害復旧			F 完了	完了	
	24	漁業集落排水施設災害復旧			F 完了	完了	
	25	農業集落排水施設災害復旧			F 完了	完了	
	26	都市下水道施設災害復旧	A 想定通り	A 計画通り	B 課題あるが前進	→	
	⑦水道・ガスの整備	27	上水道施設の災害復旧	A 想定通り	A 計画通り	B 課題あるが前進	→
28		上水道施設の災害復興	A 想定通り	A 計画通り	B 課題あるが前進	→	
29		ガス事業のあり方検討	A 想定通り	A 計画通り	B 課題あるが前進	→	
第2節 防災体制の整備	①地域防災計画の見直し	30	気仙沼市地域防災計画の見直し			F 完了	完了
		31	防災行政無線施設・設備災害復旧			F 完了	完了
		32	災害情報の把握伝達システムの整備			F 完了	完了
		33	潮位津波観測等災害復旧			F 完了	完了
		34	災害時の広報体制	S 計画を上回る	A 計画通り	S 計画を上回る	→
		35	緊急時の携帯電話の通話環境の改善			F 完了	完了
		36	災害用備蓄倉庫・物資整備	A 想定通り	A 計画通り	A 計画通り	→
		37	道路整備	A 想定通り	B 遅れている	B 課題あるが前進	→
		38	命を守ることを第一とした津波避難施設等の整備	A 想定通り	A 計画通り	A 計画通り	→
		39	指定避難場所（避難ビル含む）の見直し	A 想定通り	A 計画通り	A 計画通り	→
		40	緊急時に備えた井戸水や小川の活用等	A 想定通り	B 遅れている	B 課題あるが前進	→
		41	庁舎の自家発電設備整備等停電時対策	A 想定通り	B 遅れている	F 完了	完了
		42	サーバのクラウドコンピューティング化の検討	A 想定通り	A 計画通り	B 課題あるが前進	→
		43	防犯施設整備	A 想定通り	B 遅れている	B 課題あるが前進	→
	44	災害時要援護者対策の推進（防災のバリアフリー、高齢者、子ども、障害者の安全対策）	B 計画を下回る	B 遅れている	B 課題あるが前進	→	
	③消防体制の整備	45	自動車による避難及び夜間における避難のあり方検討	A 想定通り	A 計画通り	A 計画通り	→
		46	災害に強い交通安全施設整備	A 想定通り	A 計画通り	A 計画通り	→
		47	最大レベルの津波に対応した防災活動のあり方の検討	A 想定通り	A 計画通り	A 計画通り	→
		48	消防署等防災拠点施設整備			F 完了	完了
		49	消防団施設等の復旧・整備	B 計画を下回る	B 遅れている	B 課題あるが前進	→
		50	防災研修の充実	A 想定通り	A 計画通り	A 計画通り	→
51		市民活動団体への支援	A 想定通り	A 計画通り	A 計画通り	→	
④防災学習の充実	52	水門、陸閘等の閉扉の検討	B 計画を下回る	B 遅れている	B 課題あるが前進	→	
	53-1	鎮魂の森及び震災復興・防災祈念公園整備（都市計画課分）	B 計画を下回る	B 遅れている	B 課題あるが前進	→	
	53-2	鎮魂の森及び震災復興・防災祈念公園整備（総務課分）	A 想定通り	B 遅れている	B 課題あるが前進	→	
	54	津波フィールドミュージアムの整備			F 完了	完了	
	55	防災学習の拠点づくり（防災学習のメッカづくり）	A 想定通り	A 計画通り	A 計画通り	→	
	56	防災教育の充実	A 想定通り	A 計画通り	A 計画通り	→	
	57	防災講座等の実施	A 想定通り	A 計画通り	A 計画通り	→	
	58	防災アイデアコンクールの開催	A 想定通り	A 計画通り	A 計画通り	→	

計画の柱	取組の方向	重点事業		復興の内容(質・量) 自己評価	復興の速度 自己評価	H29下半年総合評価 自己評価	前回の比較
		No.	事業名				
第3節 産業再生と 雇用創出	①持続可能な農 林業の再生	59	農地・農業用施設災害復旧等	A 想定通り	B 遅れている	B 課題あるが前進	→
		60	林道施設災害復旧			F 完了	完了
		61	東日本大震災農業生産対策交付金	A 想定通り	A 計画通り	A 計画通り	→
		62	被災農家経営再開支援			F 完了	完了
		63	災害廃棄物一次仮置き場用地の借上げ農地復旧			F 完了	完了
		64	災害廃棄物二次仮置き場用地の借上げ予定農地復旧			F 完了	完了
		65	園芸特産重点強化整備	A 想定通り	A 計画通り	B 課題あるが前進	→
		66	畜産経営推進	B 計画を下回る	B 遅れている	B 課題あるが前進	→
		67	6次産業化推進整備	B 計画を下回る	B 遅れている	B 課題あるが前進	→
	68	生産組織育成	A 想定通り	B 遅れている	B 課題あるが前進	→	
	69	森林環境整備推進	A 想定通り	A 計画通り	A 計画通り	→	
	②日本一活気溢 れる水産都市の 実現	70	気仙沼市魚市場整備	B 計画を下回る	B 遅れている	B 課題あるが前進	→
		71	トラクタターミナル整備	B 計画を下回る	B 遅れている	B 課題あるが前進	→
		72	漁船漁業構造改革総合対策			F 完了	完了
		73	漁船誘致促進	B 計画を下回る	B 遅れている	B 課題あるが前進	→
		74	気仙沼市水産業振興特区	A 想定通り	B 遅れている	B 課題あるが前進	→
		75	水産加工施設等復旧支援（水産加工施設復旧支援）	A 想定通り	A 計画通り	B 課題あるが前進	→
		76	水産加工施設等復旧支援（製氷冷凍施設等復旧支援）	A 想定通り	A 計画通り	B 課題あるが前進	→
		77	水産加工場等区画整理	A 想定通り	A 計画通り	B 課題あるが前進	→
		78	新規水産加工団地造成	A 想定通り	A 計画通り	B 課題あるが前進	→
		79	東北漁業早期再開支援（岡本プロジェクト）			F 完了	完了
		80	気仙沼地域HACCP工場認定・ブランド商品認証	B 計画を下回る	B 遅れている	B 課題あるが前進	→
		81	気仙沼漁港のナンバリング	B 計画を下回る	B 遅れている	B 課題あるが前進	→
		82	船舶用陸電施設の整備			F 完了	完了
		83	みやぎの漁場再生	A 想定通り	A 計画通り	A 計画通り	→
		84	漁場生産力回復支援（海浜清掃）			F 完了	完了
		85	漁港施設の復旧（第1種漁港施設等災害復旧）	B 計画を下回る	B 遅れている	B 課題あるが前進	→
		86	漁港拠点整備	A 想定通り	A 計画通り	A 計画通り	→
		87	漁港施設の復旧（県営漁港施設等災害復旧）	B 計画を下回る	B 遅れている	B 課題あるが前進	→
		88	共同利用漁船等復旧支援対策	A 想定通り	A 計画通り	A 計画通り	→
		89	養殖施設災害復旧			F 完了	完了
		90	養殖漁業総合対策			F 完了	完了
		91	水産加工施設等復旧支援（沿岸漁業施設等復旧）			F 完了	完了
		92	さけ・ます生産地震災害復旧支援			F 完了	完了
		93	種苗生産施設整備			F 完了	完了
	94	水産研究機関等再整備・誘致	A 想定通り	A 計画通り	A 計画通り	→	
	95	水産物高付加価値化推進	A 想定通り	A 計画通り	A 計画通り	→	
	③まちづくりを 牽引する商工業 の推進	96	仮設施設の整備及び貸与	A 想定通り	A 計画通り	A 計画通り	→
		97	中小企業振興資金・小企業小口資金融資あつせん	S 計画を上回る	S 早く進んでいる	S 計画を上回る	→
		98	商店街復旧・復興支援	A 想定通り	A 計画通り	A 計画通り	→
		99	新しい商店街づくり支援	A 想定通り	A 計画通り	A 計画通り	→
		100	事業所支援隊の派遣とプロフェッショナル人材の育成	B 計画を下回る	B 遅れている	B 課題あるが前進	→
		101	食品・自動車・高度電子機械等産業の集積	A 想定通り	A 計画通り	B 課題あるが前進	→
		102	造船所集約及び機能高度化支援	A 想定通り	B 遅れている	B 課題あるが前進	→
		103	石油備蓄施設復旧支援	A 想定通り	B 遅れている	B 課題あるが前進	→
		104	被災製造事業者再開支援	A 想定通り	A 計画通り	A 計画通り	→
		105	気仙沼ブランドの維持・構築に向けた組織整備及び気仙沼ブランドの推進	A 想定通り	A 計画通り	A 計画通り	→
		106	「道の駅」の復旧・整備	B 計画を下回る	B 遅れている	C 問題あり	→
		107	大島の交通・集客拠点（仮称）「気仙沼大島・ウエルカム・ターミナル」の整備	A 想定通り	B 遅れている	B 課題あるが前進	→
		108	物産振興関連団体の再編及び体制強化	A 想定通り	A 計画通り	A 計画通り	→
		④地域資源の魅 力を生かした観 光の展開	109	観光戦略会議の設置と関連団体の組織強化支援	A 想定通り	A 計画通り	A 計画通り
	110		自然公園園地等の整備	A 想定通り	A 計画通り	A 計画通り	→
	111		宿泊施設整備支援	A 想定通り	A 計画通り	A 計画通り	→
	112		観光看板等の再整備	A 想定通り	A 計画通り	A 計画通り	→
	113		コンベンション機能の整備	A 想定通り	A 計画通り	A 計画通り	→
	114		観光施設等の整備	B 計画を下回る	B 遅れている	B 課題あるが前進	→
	115		「道の駅」の復旧・整備	B 計画を下回る	B 遅れている	C 問題あり	→
	116		被災海水浴場の砂浜復元	B 計画を下回る	B 遅れている	B 課題あるが前進	→
	117		震災の教訓を活かした地域再生観光	A 想定通り	A 計画通り	A 計画通り	→
	118		食のまち観光物産推進	A 想定通り	A 計画通り	A 計画通り	→
	119		産業観光の推進	A 想定通り	A 計画通り	A 計画通り	→
	120		平泉世界遺産連携等広域観光推進	A 想定通り	A 計画通り	A 計画通り	→
	121		外国人観光客誘致促進	A 想定通り	A 計画通り	A 計画通り	→
	122		観光イベント支援	A 想定通り	A 計画通り	A 計画通り	→
	123		誘客宣伝支援	A 想定通り	A 計画通り	A 計画通り	→
	124		ホヤぼーやプロジェクト	A 想定通り	A 計画通り	A 計画通り	→
	125		ネーミングライツの活用	B 計画を下回る	B 遅れている	C 問題あり	→
	126		観光関連学科の誘致	A 想定通り	A 計画通り	A 計画通り	→
	127		JR新駅の周辺整備	B 計画を下回る	B 遅れている	C 問題あり	→
	128-1		鎮魂の森及び震災復興・防災祈念公園整備（都市計画課分）	B 計画を下回る	B 遅れている	B 課題あるが前進	→
	128-2		鎮魂の森及び震災復興・防災祈念公園整備（総務課分）	A 想定通り	B 遅れている	B 課題あるが前進	→
	129	三陸復興国立公園の整備	A 想定通り	A 計画通り	A 計画通り	→	

計画の柱	取組の方向	重点事業		復興の内容(質・量) 自己評価	復興の速度 自己評価	H29下半年総合評価 自己評価	前回の比較	
		No.	事業名					
第3節 産業再生と 雇用創出	⑤新たな産業の 誘致と創出	130	工業団地の造成	A 想定通り	A 計画通り	B 課題あるが前進	→	
		131	企業誘致推進	A 想定通り	A 計画通り	B 課題あるが前進	→	
		132	食品・自動車・高度電子機械等産業の集積	A 想定通り	A 計画通り	B 課題あるが前進	→	
		133	コミュニティビジネス等支援	A 想定通り	A 計画通り	A 計画通り	→	
		134	気仙沼ブランドの維持・構築に向けた組織整備及び気仙沼ブランドの推進	A 想定通り	A 計画通り	A 計画通り	→	
		135	「道の駅」の復旧・整備	B 計画を下回る	B 遅れている	C 問題あり	↓	
		136	大島の交通・集客拠点(仮称)「気仙沼大島・ウエルカム・ターミナル」の整備	A 想定通り	B 遅れている	B 課題あるが前進	↓	
		⑥雇用創出と人材育成	137	緊急雇用創出・ふるさと雇用再生特別基金	A 想定通り	A 計画通り	A 計画通り	→
			138	技能講習受講料助成	A 想定通り	A 計画通り	A 計画通り	→
			139	次代を担う地域産業の人材育成支援	S 計画を上回る	A 計画通り	A 計画通り	→
	140		実業高校・高等技術専門学校存続	A 想定通り	A 計画通り	A 計画通り	→	
第4節 来都市(スマートシティ)の 自然環境の復元・保全と環境未 実現	①災害による廃 棄物の迅速処理	141	災害等廃棄物処理			F 完了	完了	
		142	漁港瓦礫等撤去	A 想定通り	A 計画通り	A 計画通り	→	
		143	漁場生産力回復支援(海浜清掃)			F 完了	完了	
		②自然環境・景 観の復元と保全	144	森林育成	A 想定通り	A 計画通り	A 計画通り	→
			145	温暖化防止間伐推進	A 想定通り	A 計画通り	A 計画通り	→
			146	環境林型県有林造成	A 想定通り	A 計画通り	A 計画通り	→
			147	十八鳴浜・九十九鳴き浜の維持・保全	A 想定通り	A 計画通り	B 課題あるが前進	→
			148	浄化槽設置補助	B 計画を下回る	B 遅れている	B 課題あるが前進	→
		149	農地・農業用施設災害復旧等	A 想定通り	B 遅れている	B 課題あるが前進	→	
		③再生可能エネ ルギーの導入と 環境未来都市 (スマートシ ティ)の実現	150	公共施設CO2排出削減対策	A 想定通り	A 計画通り	A 計画通り	→
	151		新エネルギー設備導入支援	A 想定通り	A 計画通り	A 計画通り	→	
	152		太陽光発電導入促進	A 想定通り	A 計画通り	A 計画通り	→	
	153		集団移転地エコタウン化	B 計画を下回る	B 遅れている	B 課題あるが前進	→	
	154		省エネルギー・コスト削減実践支援	B 計画を下回る	B 遅れている	B 課題あるが前進	→	
	155		エコタウン・環境未来都市(スマートシティ)構想策定	A 想定通り	A 計画通り	A 計画通り	→	
	156		船舶用陸電施設の整備			F 完了	完了	
第5節 福祉・保健・ 医療・ 介護の充 実	①被災福祉施設 の復旧と体制整 備	157	被災高齢者福祉施設等の復旧・整備			F 完了	完了	
		158	被災障害福祉施設等の復旧・整備			F 完了	完了	
		159	被災保育所等の再建	A 想定通り	A 計画通り	A 計画通り	→	
		②地域医療の再 生と体制整備	160	災害拠点病院(市立病院)整備	A 想定通り	A 計画通り	A 計画通り	→
			161	市立本吉病院の再生			F 完了	完了
		③保健・医療・福祉 ・介護の連携強化	162	保健・医療・福祉・介護のネットワークづくり			F 完了	完了
			163	地域の連携・協力体制の充実			F 完了	完了
		④被災者の生活 支援	164	被災地における介護保険対策	A 想定通り	A 計画通り	A 計画通り	→
			165	被災者の総合相談	A 想定通り	A 計画通り	A 計画通り	→
			166	被災者の健康づくり支援	A 想定通り	A 計画通り	A 計画通り	→
	167		被災した子育て世代の負担軽減と保育サービス等の充実	A 想定通り	A 計画通り	A 計画通り	→	
第6節 もを育む 環境と子 どもの 整備	①学校・社会教 育施設の復旧と 整備	168	学校施設等の復旧・再建	A 想定通り	A 計画通り	A 計画通り	→	
		169	社会教育施設の復旧・再建	A 想定通り	A 計画通り	A 計画通り	→	
		170	社会体育施設の整備	B 計画を下回る	B 遅れている	B 課題あるが前進	→	
		②学校教育環境 の整備	171	就学・学習支援の充実	A 想定通り	A 計画通り	A 計画通り	→
			172	防災教育の充実	A 想定通り	A 計画通り	A 計画通り	→
			173	学校の適正配置	B 計画を下回る	B 遅れている	B 課題あるが前進	→
			174	被災文化財の修理・修復	A 想定通り	A 計画通り	B 課題あるが前進	→
	③文化財の復元と 文化施設の復旧	175	文化施設の復旧	A 想定通り	A 計画通り	B 課題あるが前進	↓	
		176	大学・研究機関等との連携と誘致	S 計画を上回る	A 計画通り	A 計画通り	→	
第7節 地域コ ミュニ ティの 推進	①コミュニティ 基盤の整備	177	学校、地域、家庭でのコミュニティを支える人材育成	A 想定通り	A 計画通り	A 計画通り	→	
		178	コミュニティ施設の復旧・整備	A 想定通り	A 計画通り	A 計画通り	→	
		179	情報通信基盤復旧・復興	A 想定通り	A 計画通り	B 課題あるが前進	→	
		180	災害情報の把握伝達システムの整備			F 完了	完了	
		②新しいコ ミュニ ティの形 成支 援	181	仮設住宅での自治組織の設立・運営支援	A 想定通り	A 計画通り	A 計画通り	→
			182	生涯スポーツの推進	B 計画を下回る	B 遅れている	B 課題あるが前進	→
			183	防災集団移転	A 想定通り	A 計画通り	A 計画通り	→
			184	移転住宅団地整備	A 想定通り	A 計画通り	A 計画通り	→
			185	災害公営住宅整備			F 完了	完了
			186	減災のためのコミュニティづくり・自治組織同士のコミュニティづくり	B 計画を下回る	B 遅れている	B 課題あるが前進	→
		③市民等との協 働の推 進	187	市民(自治組織)・NPO・企業等とのネットワークづくり	A 想定通り	A 計画通り	A 計画通り	→
			188	市民活動団体への支援	A 想定通り	A 計画通り	A 計画通り	→
			189	情報の共有体制づくり	S 計画を上回る	A 計画通り	S 計画を上回る	→
			190	支援団体情報データベース作成	A 想定通り	A 計画通り	A 計画通り	→
	191		広域的な交流・在住外国人の支援体制の整備	B 計画を下回る	B 遅れている	B 課題あるが前進	→	
	192		社会イノベーター公志団決勝大会運営			F 完了	完了	
	193	まちづくりの担い手育成	A 想定通り	A 計画通り	A 計画通り	→		
	194	まちづくり会社の設立と運営	A 想定通り	A 計画通り	A 計画通り	→		